

〔坪井湿地を復活する会〕

記入日：平成28年4月1日

【団体の概要】

新しい街の住人に街への愛着を持ってもらえるよう坪井近隣公園内の調整池に坪井の湿地を復活し、そのシンボルとして坪井原生のヘイケボタルの自然発生に取り組んでいる。

主な事業としては、船橋市立坪井小、県立船橋芝山高校、東邦大学里山応援隊、日本大学理工学部の指導、協力によりホタル幼虫の育成、湿地整備を進めている。



【湿地の整備作業】

＜事業報告＞ 【支援金確定額：109,425円 支援率：50%】

■実施した事業の内容

- ・ホタル講演会の開催（坪井公民館共催）
 - 第1回 6月13日（土）午後1時30分～3時：講師里山応援隊：◆里山ってどんなところ
 - 第2回 6月27日（土）午後1時30分～3時：講師芝山高校：◆里山とカエル
 - 第3回 7月11日（土）午後1時30分～3時：講師芝山高校：◆里山とトンボ
 - 第4回 7月24日（金）午後6時30分～8時30分：講師芝山高校：◆里山とヘイケボタル
- ・湿地の草刈りなどの整備・・・5月、12月
- ・遮光ネット（街灯対策）設置・・・7月
- ・ホタル成虫観賞会（坪井公民館にて）・・・7月
- ・親ホタルの採取、採卵、幼虫飼育開始・・・7月、8月
- ・水質検査の実施・・・5月10月、28年2月実施
- ・秋から冬の幼虫観察会・・・11月、28年1月、3月
- ・PR活動
 - 船橋市環境フェアへの出展、湿地にポスター掲示、缶バッジの作成、配布

■支援金の支出内容

- ・飼育水槽の維持・・・水槽、ポンプ購入
- ・湿地整備・・・農具、遮光ネット、支柱購入、
- ・講演会・・・講師謝礼、実験機材購入
- ・PR活動・・・会ののぼりを製作し活動を地域の人に示す。キャラクター制作、缶バッジ製作



【冬の幼虫観察会】

■事業の成果と今後の展望

飼育水槽の中ではあるが、その中で育った坪井原生のヘイケボタルが見られたことで、住民のホタルと自然環境に対する関心が高まった。

- ・活動を通して、周辺の小学校、高校、大学と交流ができた。
- ・地元のみし学園自治会の協力が得られるようになった。
- ・28年度も原生ホタルの採集、坪井近隣公園内の湿地整備、ホタル講演会の開催などを通じて、活動の盛り上げとホタルの自然発生を実現させたい。
- ・ホタル原生地宅地化の情報があり、新たに生息地を探す。

■問い合わせ先：代表 江口 章（えぐち あきら）

TEL：047-456-7551

E-mail：mirukun610@nifty.com